



報道関係各位

2021年1月19日

株式会社出前館

『出前館』の配達代行サービス「シェアリングデリバリー[®]」が関東、近畿、北陸を網羅

緊急事態宣言発令後の1都3県では1週間のオーダー数は約2倍増、デリバリー需要増加の傾向

日本最大級の出前サービス『出前館』（運営：株式会社出前館）は、配達機能を持たない飲食店の代わりに『出前館』が配達を担う「シェアリングデリバリー[®]」を2021年1月に和歌山県、福井県、富山県、群馬県にて初展開いたします。



2017年から本格始動した、配達代行サービス「シェアリングデリバリー[®]」は、配達機能を持たない飲食店でも、『出前館』が用意する**配達代行機能をシェア利用**することで、出前が可能になるサービスです。このサービスは外食店舗が人手不足により実施できなかったデリバリーが可能になるだけでなく、注文可能な店舗が広がることで、お客さまの日常生活における食のレパートリーを増やすことができます。

年末年始より新型コロナウイルス感染者数が著しく増加し、2021年1月8日（金）から2月7日（日）までの期間、1都3県に緊急事態宣言が出ました。緊急事態措置の実施区域である東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県においては、発令後1週間の『出前館』でのオーダー数は昨年対比で約2倍の伸びがみられ、デリバリー需要が高まっていることがわかります。

休業や営業時間の短縮を余儀なくされている飲食店も多く、売上確保のために新たにデリバリーを開始するお店も増え、『出前館』への出店依頼も増加しています。このような業況から『出前館』では、飲食店がデリバリーを始めやすい環境を整えるべく、地方への展開を早急に進めています。1月21日（木）には和歌山県、福井県、富山県、群馬県の初展開地域を含んだ**1都1道2府32県**に配達代行サービス「シェアリングデリバリー[®]」を開始予定です。順次、拠点の拡大を図っており、2023年には全都道府県への展開を目指します。

▲「シェアリングデリバリー[®]」モデル図

なお、現在『出前館』では、新型コロナウイルス感染症対策及び予防の観点から、配達員や配達備品等の衛生管理の徹底による「感染症の抑止対策」^{※1}を実施しております。また、ご注文時に「キャッシュレス決済」を選択いただき備考欄に「商品は部屋の玄関前に置いてほしい」等のご希望を記載いただく「非接触のお届けのご指定」^{※2}を推奨しております。引き続き、お客さまに安心・安全な出前サービスをご提供できるよう努めてまいります。

※1 新型コロナウイルス感染症の抑止対策に関するお知らせ：

https://corporate.demae-can.com/pr/news/demaecan/post_500.html

※2 非接触デリバリー対応に関するお知らせ：

https://corporate.demae-can.com/pr/news/demaecan/post_510.html

【本リリースに関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社出前館／広報担当：濱本・小宮 Mail:pr@demae-can.co.jp



【『出前館』とは】

『出前館』は、アプリやサイトから簡単に注文でき、さまざまな食事シーンで活用可能なフードデリバリーサービスです。注文からできたての状態でのお届けを実現し、現在、加盟店舗数は 50,000 店舗以上となり、国内最大級のサービスとして展開しています。また、単なるフードデリバリーサービスだけではなく、地域密着のオンラインとオフラインを繋ぐサービスとして進化し続けています。シェアリングデリバリー®（配達代行）やテイクアウト事業、インキュベーションキッチン®（クラウドキッチン併設型デリバリー拠点）など、次々と新しい事業に取り組み地域の活性化を実現するライフインフラを創造します。



【株式会社出前館 概要】

（コード番号：2484 東京証券取引所 JASDAQ 市場）

所在地：（東京本社）〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5 丁目 27 番 5 号 リンクスクエア新宿 11 階

代表者：代表取締役社長 藤井 英雄

WEB サイト：<https://corporate.demae-can.com/>

概要：日本最大級の出前サービス『出前館』の運営

資本金：161 億 1,342 万円（2020 年 8 月末現在）

設立年月日：1999 年 9 月 9 日

※本ニュースリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

【本リリースに関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社出前館／広報担当：濱本・小宮 Mail:pr@demae-can.co.jp